



Team石川



小中一貫CSだより第7号

平成29年5月26日発行 石川小・中学校 文責(松)

1 「ひろさき記学」の実施②

中学校3年生の修学旅行(4/19~4/22・東京)の振り返りとして、「青森県、弘前市、石川のよさはどういうところだろうか？」というテーマでミニ感想文を書いてもらいました。その中から拾った故郷のよさを要点をまとめて紹介します。

・自然が豊か・桜・弘前城・石川の水・平川がきれい・歴史的な建造物や史跡・石川の人の人柄や優しさ、団結力、人間関係・四季の明確さ・空気や水が美味しい・食べ物が美味しい・石川は交通の要・犯罪や事件・事故が少ない・伝統文化がある・大仏公園の桜や紫陽花・ホームレスがない・石川は居心地がよい、落ち着く・人疲れしない・美味しいリンゴがタダで食べられる。・・・など

※特に「石川」のよさについては、「人のよさ」に関わるものが多く書かれていて、感心しました。

振り返りシートとして作り、活用しています。

※最後に、代表して石村和さんの作文を紹介します。

青森県と東京の違いは、訛りがあるかないか、だと思います。東京の人たちは、みんな聞きやすい標準語を話していましたが、少し訛っていた方が暖かみがあると思いました。東京には自然の木がないと思いました。青森には自然の森がたくさんありますが、東京の木は、どれも人によって植えられた感じがあつたし、空気などがあまりおいしくなかったです。

弘前よさは、弘前城と桜と一緒に見られることと、美味しいリンゴがタダ食べられるということです。(買わなくてももらうから)

石川のよさは、人が多すぎず自然がたくさんあるということです。東京には人がたくさんいすぎて、いるだけで疲れてしまったので、人は多すぎない方がよいと思いました。東京はたまに行くから楽しいし、やはりいなかが一番だと感じました。



2 小中連携・一貫教育研究協議会を行いました。

5月2日(火)、小学校と中学校の教員が中学校に集い、授業参観、そして、分科会、全体会の形で意見交換・情報交換を行いました。

3年生の国語の授業(後藤教諭)を参観する小学校の先生方



「単調になりがちな国語の授業がとても楽しい時間になっていたように感じられた」
「1年の音楽のパート練習を廊下でやって響いているのに集中していた」などの感想をいただきました。



分科会のメンバーと主なテーマ

部会	テーマ・話し合いの内容等	小学校	中学校
学習指導	<ul style="list-style-type: none"> ・学習の約束について ・学習状況調査等の分析の在り方、協同分析について ・乗り入れ授業について ・つなぎ教材について 	藤林 菜穂子 佐藤 一光	後藤 伸也 七戸 将光 笹森 奈緒子
生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> ・合同防災訓練について ・宵宮の見回りについて ・生徒指導担当同士の情報交換 ・児童生徒の情報交換 	一戸 庸史 葛西 裕子 山田 真也 藤田 美穂	太田 奈菜子 穂元 智子 齋藤 安依
特活指導	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校運動会における中学生種目について ・合同ボランティアについて～合同交通安全キャンペーン？ ・地区ごとの清掃、集団下校に清掃を含める？ ・生徒会選挙を小学生が参観してはどうか？ 	三上 礼子 小沼 純子	間山 克朗 川村 幸恵
特別支援	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒についての情報交換 	山口 登	高橋 浩幸
学校運営	<ul style="list-style-type: none"> ・学校運営連絡協議会の運営について ・合同参観デーについて ・小学校校舎と中学校校舎を結ぶ「橋」について 	相馬 伸光 猪股 健 石郷岡 修一	松山 正男 東海 孝尚 外崎 聡

全体会では分科会の報告をしました



小中連携・一貫の教育活動

小中合同集団下校訓練 (5/17・水)

災害、不審者出没等を想定し、町内ごとに小・中学生が一緒に下校する訓練を実施しました。



小学校運動会で中学生種目実施

スローガン「みんなヒーロー燃え上がれ」のもと石川小学校創立140周年記念大運動会が、晴天の中、5月21日(日)に行われました。今年度は石川中学校も70周年ということもあり、中学生種目(オープン参加)「石中70周年記念紅白関所ボールリレー」を設けました。中学生も十数人ほど参加し、運動会を盛り上げました。



参加した中学生。石川音頭にも何人か参加しました。

参加賞としてファイルをもらいました。



石中70周年記念紅白関所ボールリレーでは紅組が勝ったようです。



